



Pixwork QuickTime Plug-in LE Ver.1.1 マニュアル

2006 年 11 月
ピックスワーク株式会社

はじめに

Pixwork について

Pixwork は、独自の圧縮アルゴリズムにより、高圧縮を実現しています。ロスレス（完全可逆）圧縮アルゴリズムであるため、デジタル映像のデータを欠損させることなく、完全な状態で保持することが可能です。非圧縮の場合と全く同一のデータでありながら、容量を小さくすることが可能であるため、そのままマスターデータに利用することができます。ロスレス圧縮後のデータ容量は、オリジナルのデータ容量の約 1/2～1/3 のサイズになり、データの転送・伝送速度は非圧縮の場合に比べ約 2 倍～3 倍となります。また、非常に高速なアルゴリズムにより、JPEG2000 に対して約 7 倍、JPEG-LS に対して約 5 倍も高速に圧縮処理を実行することができます。

Pixwork の技術は、可逆圧縮以外にも、各種映像フォーマット間のトランスコード、解像度変換^(※1)、画像品質調整^(※2)と多岐にわたります。

ピックスワークの技術は SDK（Software Development Kit）として提供されています。Pixwork QuickTime Plug-in LE Ver.1.1（以下、「本ソフトウェア」といいます。）は、コンテンツ製作者や編集者が利用しやすいように QuickTime 用の Plug-in 製品となっており、QuickTime に対応した既存のソフトウェア上でも、内部コーデックとしてそのままご利用頂けます。

（※1）、（※2）本ソフトウェアには、この機能は含まれておりません。

動作環境・その他

本ソフトウェアは、QuickTime 7 Pro 上で動作します。（それ以外のバージョンの QuickTime 上での動作は保障致しません。）

お客様は、附属の「ソフトウェア使用権許諾契約書」にご同意頂いた場合のみ、本ソフトウェア及び本ソフトウェアに附属するマニュアル等の関連資料（以下、「ドキュメンテーション」といいます。）をご利用頂けます。

お客様は、本ソフトウェアのライセンス購入前に、本ソフトウェアをインストールされた場合には、試用期間はお客様が本ソフトウェアをインストールされてから 31 日間となっております。それ以降は、QuickTime 7 Pro 上で Pixwork ファイルを「ファイルを開く」操作実行により開くことはできますが、Pixwork ファイルへの「エクスポート」操作実行はできなくなります。

引き続きフル機能をご利用になられる場合には、製品版をご購入下さい。

<http://pixwork.shop2.makeshop.jp/>

本ソフトウェアのインストールには管理者権限が必要です。権限を持たないユーザーの方



はシステムの管理者にお問い合わせ下さい。

また、本ソフトウェアを使用するためには、別途 QuickTime 7 Pro のライセンスが必要です。

Pixwork QuickTime Plug-in LE Ver.1.1 システム条件

- ・ 必須要件 QuickTime 7 Pro ライセンス
- ・ 対応 OS Windows 2000/XP、Mac OS X 10.3.9 以降
- ・ 推奨マシンスペック Windows (CPU : Pentium4 2.0GHz 以上、メモリ : 1GByte 以上)
 Mac (CPU : PowerPC G5 2.0GHz 以上、メモリ : 1GByte 以上)

※Pixwork QuickTime Plug-in LE Ver1.1 は SD サイズ (720 × 480) の画像/映像の入出力に対応しています。

目次

はじめに

Pixwork について	2
動作環境・その他	2

1. インストール方法

1.1. Windows 2000/XP	5
1.2. Mac OS X	9

2. 操作方法

2.1. 静止画ファイルの Pixwork エンコード	12
2.2. 静止画シーケンス（連番）ファイルの Pixwork エンコード	14
2.3. 任意の動画ファイルから Pixwork ファイルへの書き出し	17
2.4. Pixwork コーデックを使用した QuickTime ムービーファイル (.mov) への書き出し	19

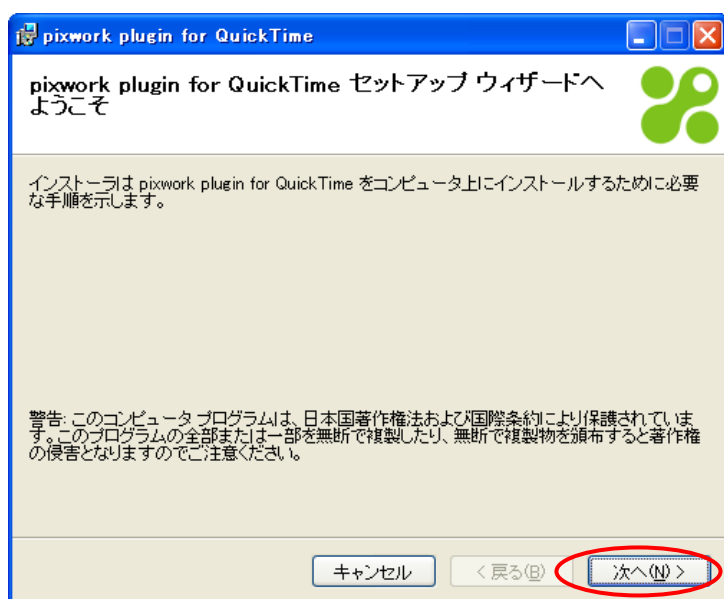
1. インストール方法

◆1.1. Windows 2000/XP

本ソフトウェアのインストールには管理者権限が必要です。権限を持たないユーザーの方はシステムの管理者にお問い合わせ下さい。

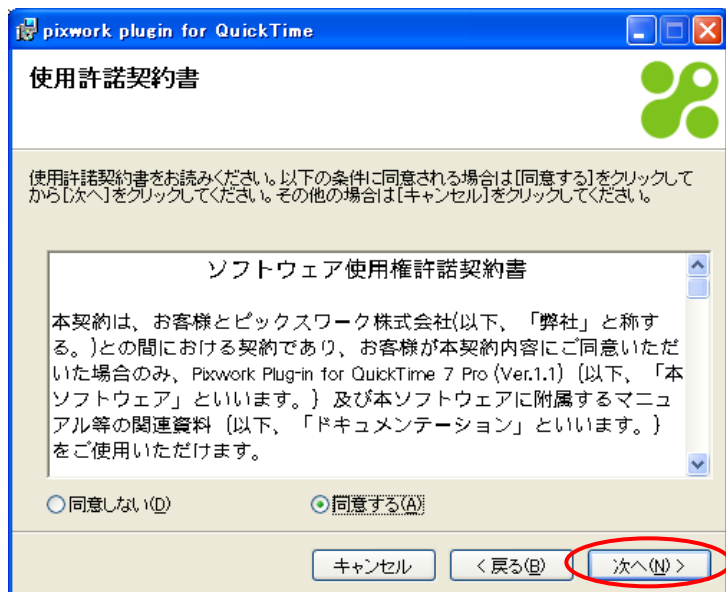
【手順 1】 インストールの準備

インストールプログラムをダブルクリックします。セットアップ開始画面が表示されます。



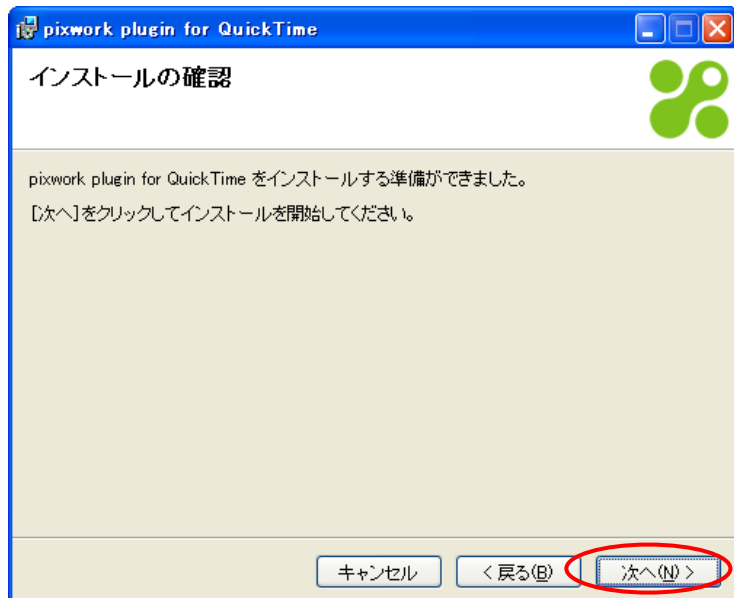
[次へ]ボタンをクリックします。

【手順 2】 使用許諾契約書

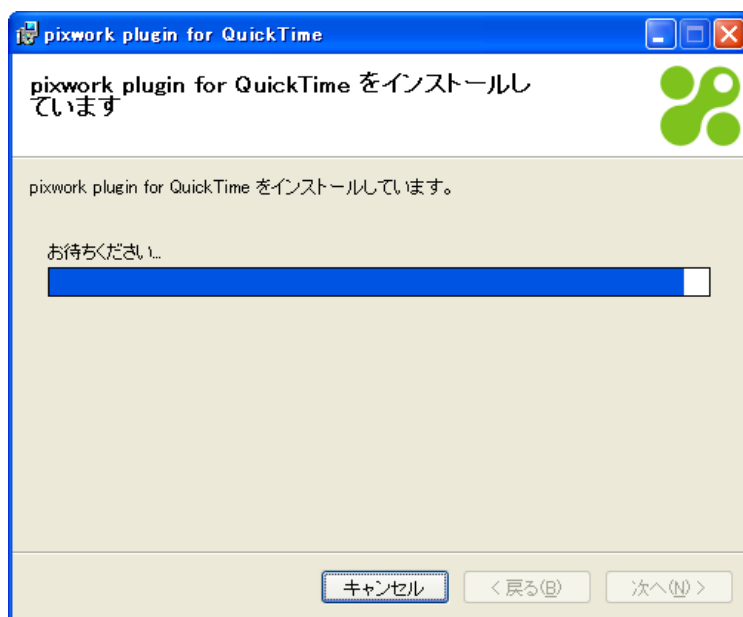


使用許諾契約書の画面が表示されますので、使用権許諾契約書の内容をご確認いただき、ご同意いただける場合に限り、[同意する]を選択して、[次へ]ボタンをクリックして下さい。

【手順 3】 インストールの確認

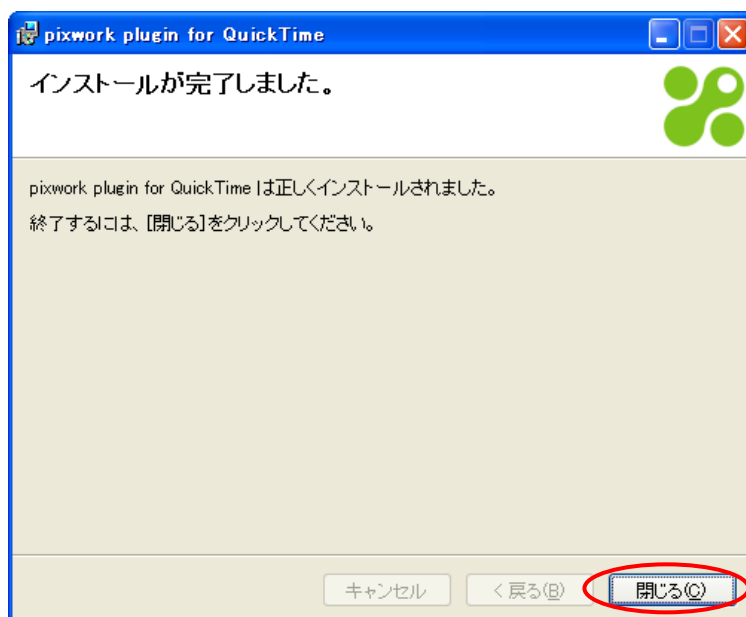


インストール開始の準備ができましたので、[次へ]ボタンをクリックします。



インストールを開始します。

【手順 4】 インストールの完了



インストール完了の画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

これでインストールは完了です。

アンインストール方法

アンインストールの際は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から実行して下さい。

(Windows 2000 では「アプリケーションの追加と削除」となります)

◆1.2. Mac OS X

本ソフトウェアのインストールには管理者権限が必要です。権限を持たないユーザーの方はシステムの管理者にお問い合わせ下さい。

【手順 1】 インストールの準備

ディスクイメージをダブルクリックします。

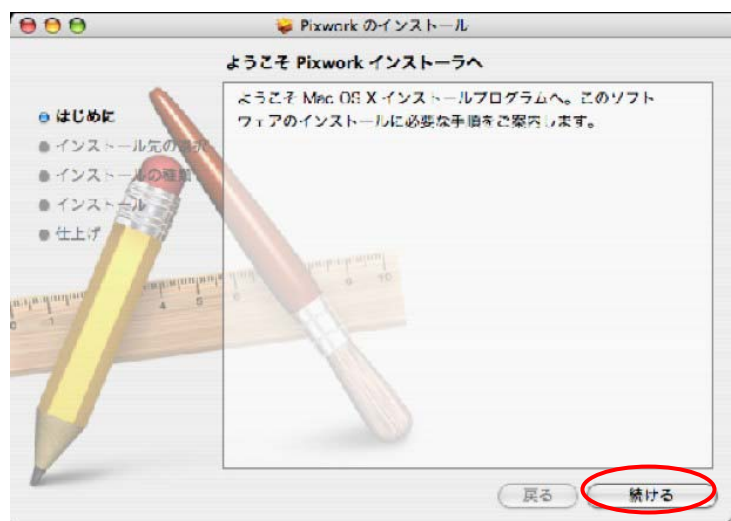
すると、Pixwork Installer アイコンがマウントされます。これをダブルクリックします。



中に含まれている、PixworkInstaller.mpkg インストールパッケージをダブルクリックします。



インストーラー画面が表示されます。



[続ける]ボタンをクリックします。

【手順 2】 インストール先の選択



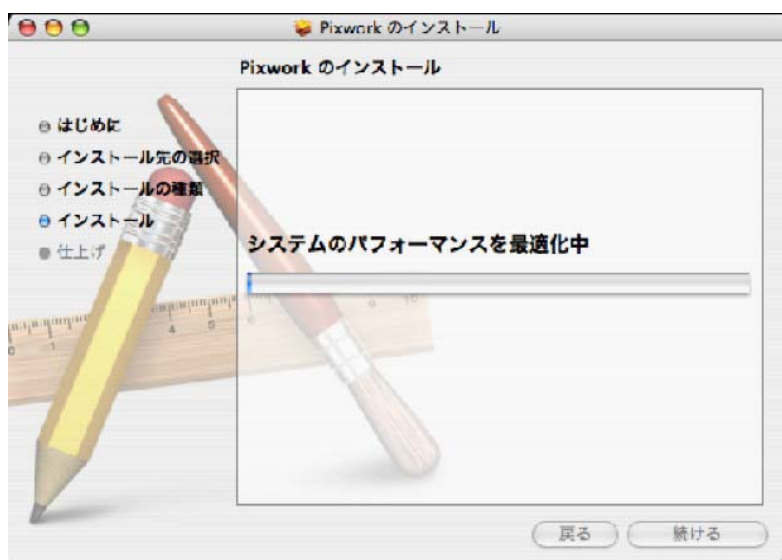
インストール先のフォルダを指定し、[続ける]ボタンをクリックします。

※通常、フォルダを変更する必要はありませんが、必要に応じて変更して下さい。

【手順 3】 インストールの開始



インストールの開始の準備ができましたので、[インストール]ボタンをクリックして下さい。



インストールを開始します。

【手順 4】 インストールの完了



インストール完了の画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

これでインストールは完了です。

アンインストール方法

/Macintosh HD/ライブラリ/QuickTime 内に PixworkX.component

/Macintosh HD/ライブラリ/Frameworks 内に PixworkCore.framework

が作成されています。

アンインストールの際は、この 2 つのファイルを削除して下さい。

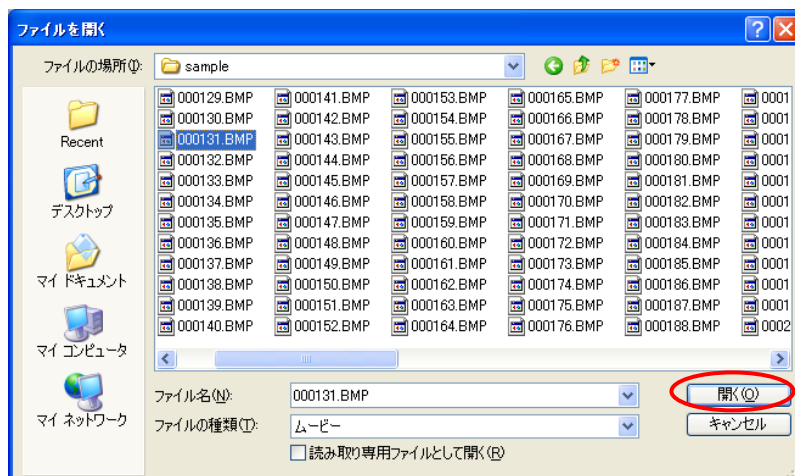
2. 操作方法

ここでは、QuickTime Player 7（QuickTime 7 Pro ライセンス）上で、Pixwork コーデックを利用する方法を説明します。QuickTime Player 7 の詳しい操作方法については、別途 QuickTime Player 7 のマニュアルをご参照下さい。

Windows 上の操作画面での説明となりますが、Mac も同様です。

◆2.1. 静止画ファイルの Pixwork エンコード

(1)QuickTime Player 7 を起動し、メニューから「ファイル」>「ファイルを開く」を選択します。「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。



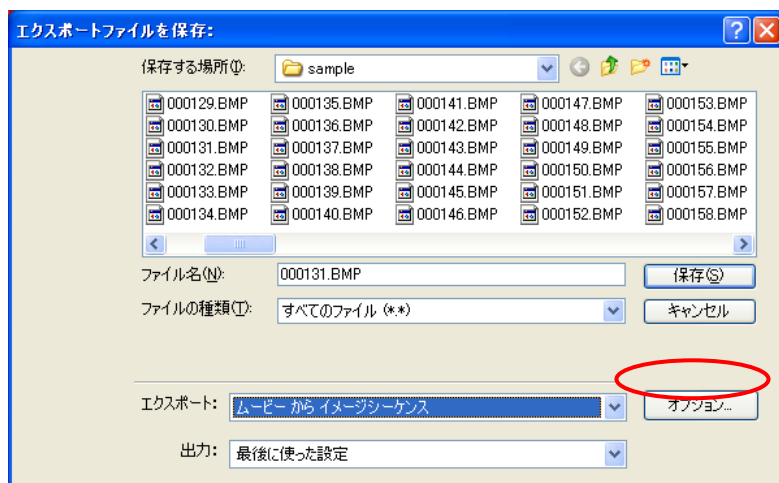
目的のファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。（画面例では BMP ファイル）

(2)イメージファイルが表示されます。



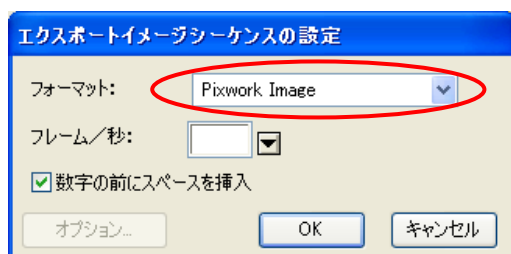
メニューから、「ファイル」>「エクスポート」を選択します。

(3)「エクスポートファイルを保存」画面が表示されます。



「エクスポート」のドロップダウンリストから“ムービーからイメージシーケンス”を選択し、[オプション]ボタンをクリックします。

(4)エクスポートのイメージシーケンスの設定画面が表示されます。

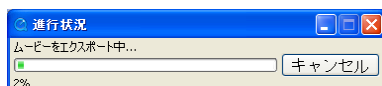


「フォーマット」のドロップダウンリストから“Pixwork Image”を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

(5) 「保存する場所」、「ファイル名」を任意に設定し、[保存]ボタンをクリックします。



「進行状況」のウィンドウが表示され、エンコード処理が開始されます。



完了すると、Pixwork ファイル (.pwk ファイル) が作成されます。

◆2.2. 静止画シーケンス（連番）ファイルの Pixwork エンコード

(1) QuickTime Player 7 を起動し、メニューから「ファイル」>「イメージシーケンスを開く」を選択します。「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。



エンコードしたいシーケンスファイルのうちの1ファイルを適当に選択し、「ファイル名」、「フレームレート」を任意に設定し、「開く」ボタンをクリックします。(画面例では BMP



シーケンスファイル)

(2)シーケンスファイルの先頭がプレイヤーに表示されます。



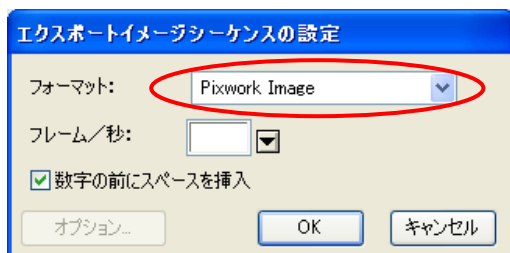
メニューから、「ファイル」>「エクスポート」を選択します。

(3)「エクスポートファイルを保存」画面が表示されます。



「エクスポート」ドロップダウンリストから“ムービーからイメージシーケンス”を選択し、[オプション]ボタンをクリックします。

(4)エクスポートのイメージシーケンスの設定画面が表示されます。



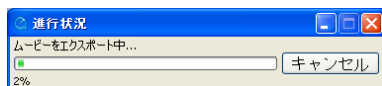
「フォーマット」のドロップダウンリストから“Pixwork Image”を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

(5)「保存する場所」、「ファイル名」を任意に設定し、「エクスポートを保存」画面で[保存]ボタンをクリックします。

(ファイル名は、エンコード後のシーケンスファイル名の先頭として利用されます)



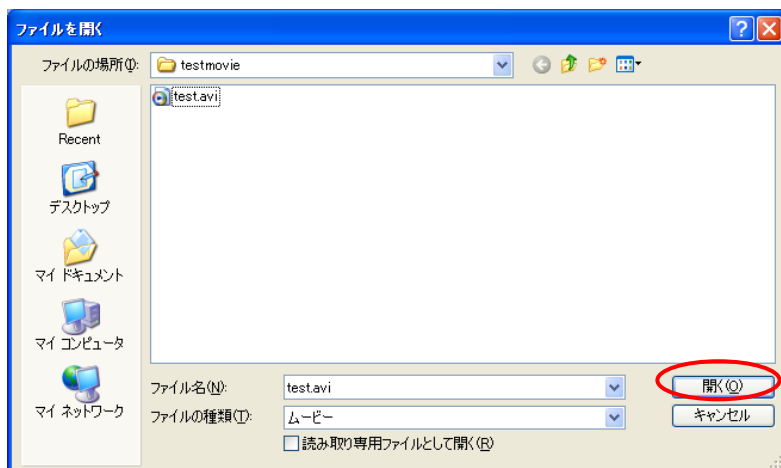
「進行状況」のウィンドウが表示され、エンコード処理が開始されます。



完了すると、Pixwork ファイル (.pwk ファイル) のシーケンスファイルが作成されます。

◆2.3. 任意の動画ファイルから Pixwork ファイルへの書き出し

(1) QuickTime Player 7 を起動し、メニューから「ファイル」>「ファイルを開く」を選択します。「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。



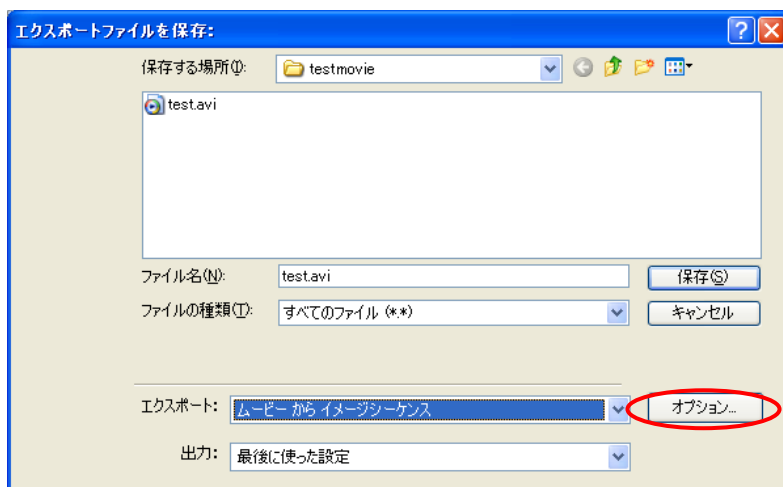
目的のファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。(画面例では avi ファイル)

(2) ムービーファイルが表示されます。



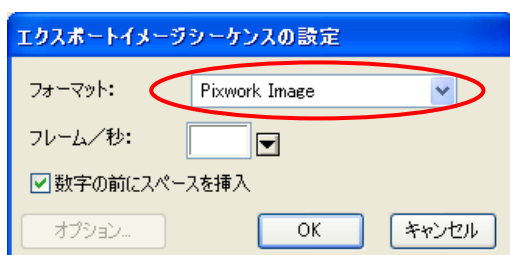
メニューから、「ファイル」>「エクスポート」を選択します。

(3) 「エクスポートファイルを保存」画面が表示されます。



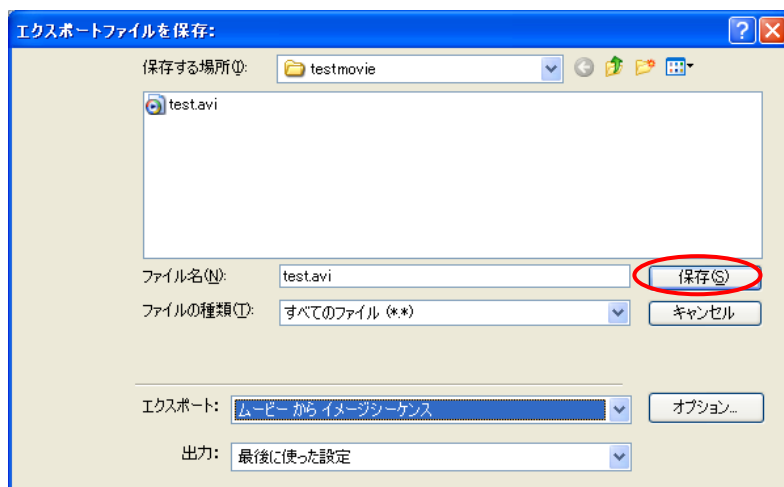
「エクスポート」のドロップダウンリストから“ムービーからイメージシーケンス”を選択し、[オプション]ボタンをクリックします。

(4) エクスポートのイメージシーケンスの設定画面が表示されます。

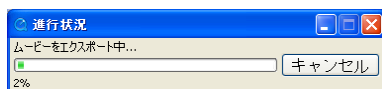


「フォーマット」のドロップダウンリストから“Pixwork Image”を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

(5) 「保存する場所」、「ファイル名」を任意に設定し、[保存]ボタンをクリックします。



「進行状況」のウィンドウが表示され、エンコード処理が開始されます。



完了すると、Pixwork ファイル (.pwk ファイル) が作成されます。

◆2.4. Pixwork コーデックを使用した QuickTime ムービーファイル (.mov) への書き出し

静止画ファイル、シーケンスファイル及び任意の動画ファイルから、QuickTime ムービーファイル (.mov) へ書き出す際に、Pixwork コーデックを内部コーデックとして利用できます。

(1) QuickTime Player 7 を起動し、メニューから「ファイル」>「ファイルを開く」を選択します。「ファイルを開く」ウィンドウが表示されます。

変換したいオリジナルのファイルを開く手順は、静止画ファイル、シーケンスファイル及び任意の動画ファイルの場合、いずれも前述の 2.1.、2.2.及び 2.3.の(1)の説明と同様ですので、そちらをご参照下さい。

(2) ファイルがプレイヤーに表示されます。



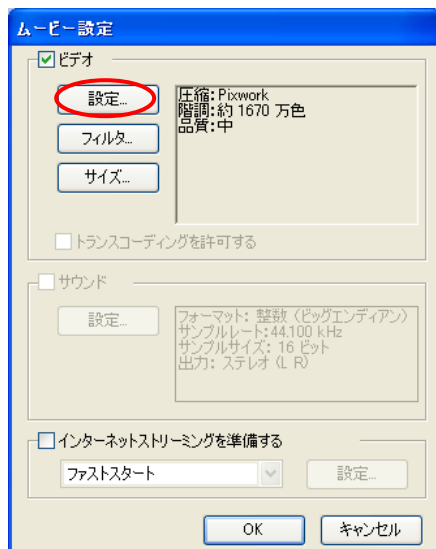
メニューから、「ファイル」>「エクスポート」を選択します。

(3) 「エクスポートファイルを保存」画面が表示されます。



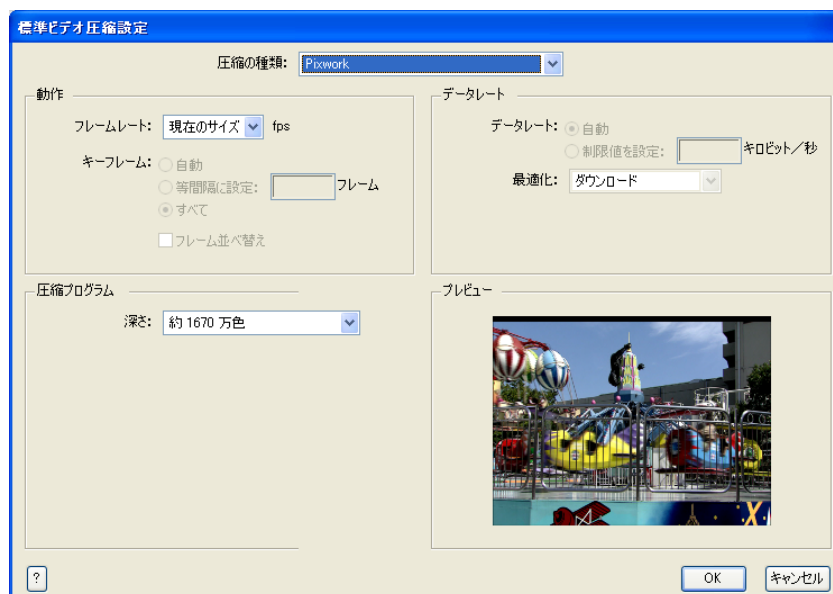
「エクスポート」ドロップダウンリストから“ムービーから QuickTime ムービー”を選択し、[オプション]ボタンをクリックします。

(4)ムービー設定画面が表示されます。



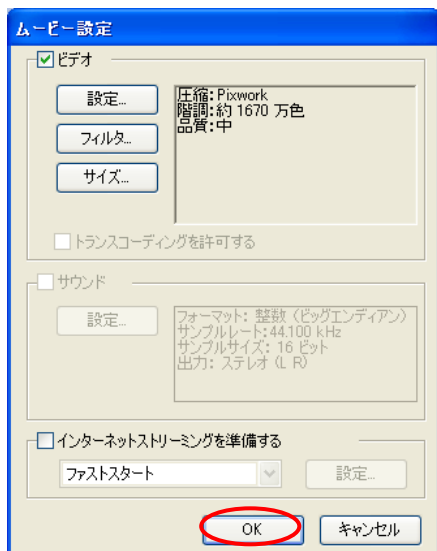
「設定」をクリックして下さい。

(5)標準ビデオ圧縮設定画面が表示されます。



「圧縮の種類」のドロップダウンリストから“Pixwork”を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

(6)ムービー設定画面に戻ります。

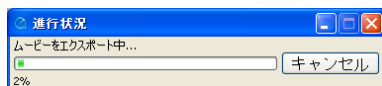


[OK]ボタンをクリックして下さい。

(7)「保存する場所」、「ファイル名」を任意に設定し、[保存]ボタンをクリックします。

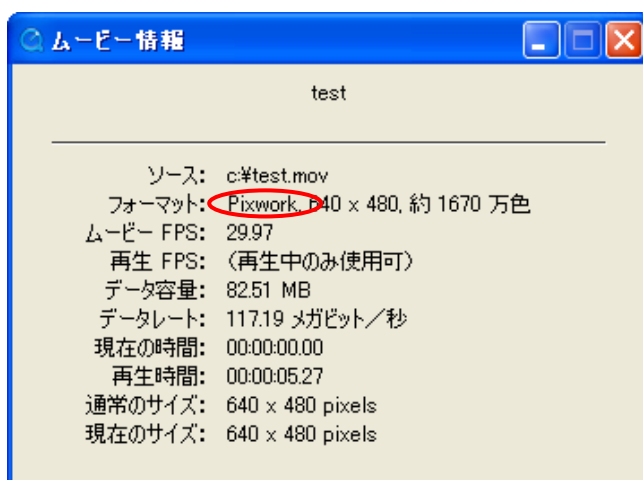


「進行状況」のウィンドウが表示され、エンコード処理が開始されます。



完了すると、内部コーデックに Pixwork を適用したムービーファイル (.mov) ファイルが作成されます。

内容を確認したい場合はメニューから「ウィンドウ」>「ムービーの情報を表示」を選択します。



内部コーデックの種類が Pixwork であることが確認できます。



※ 商標について

Pixwork、Pixwork ロゴは、日本国内でのピックスワーク株式会社の商標です。

Power Mac、QuickTime、QuickTime ロゴは、米国その他の国で登録された米国 Apple Computer, Inc.の商標です。

その他記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。



ピックスワーク株式会社

<http://www.pixwork.co.jp/>

東京都品川区東五反田 5-21-18 第8スカイビル 2F

TEL: 03-5795-1817

FAX: 03-5795-1872

お問合せ先 info@pixwork.co.jp